

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

【試合結果】

種別	男子 準決勝				
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		10:40~		
会場	福井県営体育館		Aコート		
結果	チームA 北陸	37 - 17 31 - 14 34 - 15 25 - 23 延長	127	69	チームB 富山商業
審判	主審; 関 (長野)		副審; 丸山 (新潟)		

《 戦 評 》

北陸はマンツ、富山商は3-2のゾーンディフェンスでスタート。北陸は⑨張、⑦川瀬がリバウンドに備え、⑤の湯浅を中心にアウトサイドシュートで攻める。リバウンドが取れる分、アウトサイドのプレーヤーも自信をもってシュートを打つことができた。一方の富山商は北陸のプレッシャーに攻めあぐね、なかなか点数が取れない。第2Qは北陸の④志村が速攻の中心となり一気に速い展開へと繋げる。また、⑬鈴木が3Pシュートも入り点差を広げる。富山商は⑦鈴木、⑩上田の3Pシュートで何とかくらくいつく。前半は68-31と北陸の大量リードで折り返す。

後半に入ると、富山商はディフェンスをマンツに切り替える。その効果があり、第3Q序盤は両チームとも点数が入らない。富山商は⑫軍記がインサイドで1対1を仕掛け、⑦鈴木が3Pシュートで追い上げを見せる。しかし、北陸は慌てずに⑪野本、⑧佐々木の長身プレーヤーがリバウンドを取り確実に点数を重ね102-46とリードを広げた。第4Q、北陸は中盤からメンバーを入れ替えたことでターンオーバーが目立つ。富山商は小柄ながらもリバウンドに飛び込み勝利への執念を見せる。だが北陸は最後までリバウンドを支配し、アウトサイドシュート・ゴール下のシュート・速攻で点数を重ねて127-69と大差で勝利をおさめた。



個人成績

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 **男子準決勝** 会場 福井県営体育館 Aコート

チームA	北 陸					
名 前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
志村 征俊	4	3				6
湯浅 祐太	5		2	2	1	8
廣 島 駿	6	3		2	1	8
川瀬 秀太	7					
佐々木 陽	8	7		1	4	15
張 方	9	3	1	2		11
曹 宇辰	10	4				8
野本 建吾	11	11		1	2	23
坂 東 拓	12	5	2		3	16
鈴木 康貴	13		9			27
占部 賢人	14					
寺嶋恭之介	15		1			3
安野慎太郎	16	1				2
中田 祐希	17				1	
松浦 徹昂	18					
合 計	37	15	8	12		127
総 得 点	127					

チームB	富 山 商 業					
名 前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
坂本 康燿	4					
中根 宇一	5					
佐々木謙二郎	6					
鈴木 亮介	7	4	4	1	5	21
高瀬 智也	8					
中尾 祥吾	9		1	1		4
上田 武蔵	10		5		3	15
岡山 翔太	11					
軍記 裕輔	12	8		1	2	17
中村 佑弥	13	2				4
川岸 一樹	14	2			1	4
金川 一樹	15				1	
姫野 聡吏	16					
堀岡 舜	17			1		1
金田 和巳	18		1		1	3
合 計	16	11	4	13		69
総 得 点	69					

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

【試合結果】

種別	男子 準決勝			
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		10:40~	
会場	福井県営体育館		Bコート	
結果	チームA 高志	22 — 26 20 — 22 16 — 12 18 — 19 延長	76 { } 79	チームB 新潟商業
審判	主審: 飯塚 (長野)		副審: 荒内 (石川)	

《 戦 評 》

第1Q 高志ゾーン(3-2)、新潟商業マンツーマンでスタート。高志は新潟商業のマンツーマンに苦しみ、高い位置でのボール回しが目立つ中、⑥玉村のインサイドプレー、⑰古川のカットインで得点を重ねる。一方、新潟商業は、ハイポストを起点にボールがよくまわる。⑤近藤の3ポイント、⑨田村のミドルシュートを中心に得点を重ねる。第2Q 同じような展開が続き、前半終わって42-48。両チームとも厳しいディフェンスの結果ファールがかさむ。

試合が動いたのは第3Q 新潟商業④榎坂、⑤近藤がファールトラブル、⑧小野寺が怪我で交代。この交代を機に新潟商業のボールが止まり、得点が止まる。高志はリバウンドからの速攻、新潟商業のターンオーバーなどから得点を重ね、58-60と2点差まで縮める。

第4Q リズムのよくない新潟商業に対し、高志は⑥、⑰が要所での得点にからみ逆転。69-65とリードする。新潟商業は④、⑤をコートに戻し、リズムをつかもうとする。すると、新潟商業のオフェンスが機能しだし、アウトサイド、インサイドとバランス良く得点を重ねる。高志も⑥が粘り強いプレーを見せ、3点差まで縮めるが追いつかず試合終了。76-79で、新潟商業が高志を下した。



個人成績

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 男子準決勝 会場 福井県営体育館 Bコート

チームA	高 志					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
海道翔一郎	4	5		3		13
清水 遼	5	1				2
玉村 駿	6	11	1	10		35
川崎 亘	7					
坂野 駿	8					
畑中 貴史	9					
桑野 博之	10					
山田 隆介	11					
小平 雄次	12					
杉本 暁彦	13					
末 永 諒	14	2		2		6
茂原 佳文	15	1				2
中村 亮介	16					
古川 統規	17	7		4		18
塚田 治樹	18					
合計	27	1	19	0		76
総得点	76					

チームB	新 潟 商 業					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
榎坂 健人	4	3	3	4		19
近藤 大	5	2	2	5		15
山崎 将也	6	4		4		12
五十嵐良心	7	1	2			8
小野寺弘晃	8	3				6
田村 亮	9	5		2		12
青山 充	10	1	1	2		7
中村 博	11					
飛田野悠弥	12					
佐藤 寛人	13					
亀山 亮	14					
岩淵 俊紀	15					
安保 睦	16					
村越 俊紀	17					
小林裕太郎	18					
合計	19	8	17	0		79
総得点	79					

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

【試合結果】

種別	男子 決勝			
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		14:00~	
会場	福井県営体育館		Aコート	
結果	チームA 北陸	108	{ 27 - 16 30 - 13 29 - 13 22 - 6 延長	48 チームB 新潟商業
審判	主審; 玉木 (富山)		副審; 山内 (長野)	

《 戦 評 》

第1Q 北陸、新潟商業ともにマンツーマンディフェンスで始まる。北陸は厳しいディフェンスからの速攻や⑤湯浅、⑨張が着実に加点していった。新潟商業は⑨田村が果敢に1on1をするが高さの差はいかんともしがたい。北陸は新潟商業にオフェンス、ディフェンスの両面でリバウンドに勝利、新潟商業④槇坂の速攻や⑥山崎が加点するが差は11点となっていた。第2Q 高さに勝る北陸はセンターにボールを入れ、そこからのパスアウトによる3Pシュートとミスマッチを生かしたセンタープレイ、リバウンドで新潟商業を圧倒。北陸は厳しいディフェンスで新潟商業のボールをカットし、速攻から得点に結び付け、前半を終わって57-29となった。

第3Q 北陸は前半に引き続き厳しいディフェンスで新潟商業は容易にチャンスを作れない。攻め手を欠き、逆に北陸は交代した選手各々がのびのびとプレーし、着実に得点を伸ばして行った。新潟商業は3Pで加点するが散発的であった。第4Q 新潟商業は北陸の厳しいディフェンスに打開策が見つからず、得点がのびない。新潟商業は決定力に欠き、ターンオーバーが増えていった。逆に北陸は果敢にシュートを放ち、得点に結び付けていった。

北陸の高さとディフェンス力に新潟商業は苦しめられ、終始ゴール下のシュートに正確性を欠いた。新潟商業は頼みの外のシュートも北陸に簡単には打たせてもらえず、北陸の速攻、リバウンド、3Pシュートといったところばかりが目立ったワンサイドゲームとなった。



個人成績

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 **男子決勝** 会場 福井県営体育館 Aコート

チームA	北 陸					
名 前	番号	2P	3P	FT	フール	得点
志村 征俊	4					
湯浅 祐太	5	9	4			30
廣 島 駿	6	1		6	3	8
川瀬 秀太	7	4	1		3	11
佐々木 陽	8					
張 方	9	4			3	8
曹 宇辰	10	7			3	14
野本 建吾	11	5			2	10
坂 東 拓	12	2	1			7
鈴木 康貴	13		1			3
占部 賢人	14	1	1			5
寺嶋恭之介	15	2			1	4
安野慎太郎	16		1			3
中田 祐希	17	1			1	2
松浦 徹昂	18		1			3
合 計	36	10	6	16	108	
総得点	108					

チームB	新 潟 商 業					
名 前	番号	2P	3P	FT	フール	得点
槇坂 健人	4	3		1	5	7
近 藤 大	5	1	1	2		7
山 崎 将 也	6	4	2	1	2	15
五十嵐良心	7	1	2		1	8
小野寺弘晃	8					
田 村 亮	9	1		2	2	4
青 山 充	10	2			1	4
中 村 博	11					
飛田野悠弥	12					
佐藤 寛人	13			1	1	1
亀 山 亮	14					
岩淵 俊紀	15					
安 保 睦	16				1	
村越 俊紀	17	1				2
小林裕太郎	18					
合 計	13	5	7	13	48	
総得点	48					

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

個人成績

【試合結果】

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別	男子 3位決定戦				
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		14:00~		
会場	福井県営体育館		Bコート		
結果	チームA 富山商業	33 - 33 15 - 12 28 - 18 22 - 35 6 延長 11	104	109	チームB 高志
審判	主審; 大井 (長野)		副審; 川井 (新潟)		

種別 **男子3決** 会場 福井県営体育館 Bコート

《 戦評 》

第1Q 富山商業は2-1-2のゾーン、高志はハーフコートのマンツーマンディフェンスで守る。開始直後から互いにショットをさかんに打ち合う展開となった。富山商業が⑫軍記のドライブ、⑦鈴木、⑩上田の3Pで加点すれば、高志は⑰古川がドライブからジャンプショット、あるいはそのドライブに④海道や⑥玉村がゴール下であわせてショットを決めた。33-33で第1Qを終えた。第2Q 一転して両チームに拙攻が目立つようになり、得点が伸びない。48-45と富山商業がリードして前半を終えた。

第3Q 高志④がハイポストから攻撃し、相手のゾーンを崩し始める。しかし富山商業は終盤に⑩中村、⑩金田らが連続して3Pを決め、76-63と富山商業がリードを広げた。第4Q 高志が驚異的な粘りを見せる。④を起点にした攻撃は完全に機能して富山商業のゾーンを粉砕し、ついに6分過ぎに83-80と3点差に詰め寄る。しかしながら富山商業⑫がゴール下で連続得点、さらに⑦が3Pを決めて残り44秒で98-89、試合は決まったように思われた。ところが高志⑥の3ショットフリースローを皮切りに、④がオフェンスリバウンドからバスケットカウントショット、さらに相手のミスを探いルーズボールを拾った⑦が、ゴール下に居た④にパスを通してついに98-98の同点、試合は延長戦へもつれ込んだ。

延長戦に入ると、高志はたたみかけるようにハイポストから相手のゴール下を攻め、試合の主導権を握る。④、⑥が続げざまに得点し、追いつがる富山商業を104-109と振り切って、高志が見事3位の座を勝ち取った。



チームA	富山商業					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
坂本 康燿	4					
中根 宇一	5					
佐々木謙二郎	6					
鈴木 亮介	7	9	4	5	4	35
高瀬 智也	8					
中尾 祥吾	9		1		2	3
上田 武蔵	10	3	3	2	4	17
岡山 翔太	11					
軍記 裕輔	12	14		4	2	32
中村 佑弥	13	4	1		3	11
川岸 一樹	14					
金川 一樹	15					
姫野 聡吏	16					
堀岡 舜	17					
金田 和巳	18		2			6
合計		30	11	11	15	104
総得点		104				

チームB	高志					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
海道翔一郎	4	19		1	1	39
清水 遼	5	1			1	2
玉村 駿	6	11		4	3	26
川崎 亘	7			2	3	2
坂野 駿	8					
畑中 貴史	9					
桑野 博之	10					
山田 隆介	11					
小平 雄次	12					
杉本 暁彦	13					
末永 諒	14	1	5	2	3	19
茂原 佳文	15				1	
中村 亮介	16	1				2
古川 統規	17	7	1	2	3	19
塚田 治樹	18					
合計		40	6	11	15	109
総得点		109				

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

【試合結果】

種別	女子 準決勝			
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		9:00~	
会場	福井県営体育館		Aコート	
結果	チームA 福井商業	73	$\left\{ \begin{array}{l} 19 - 13 \\ 12 - 13 \\ 24 - 10 \\ 18 - 15 \end{array} \right\}$	51 チームB 高岡第一
審判	主審; 平澤 (新潟)		副審; 矢部 (石川)	

《 戦 評 》

第1Q 福商ボールでスタート。福商は高い位置からのマンツーマン、高岡も高い位置からのマンツーマン、シュートがはいると3-2のゾーンディフェンスで始まった。福商はコートを広く使い、1対1でシュートファールをもらいながら加点していく。一方、高岡は福商の厳しいディフェンスにターンオーバーを重ねたが、④宮田、⑧中川を中心に次第にオフェンスにリズムが生まれる。第2Q 福商、高岡ともにボールマンへの厳しいディフェンスでターンオーバーを繰り返し、こう着状態が続く。シュート数では福商が勝るがどちらもシュートに正確性を欠き互角の戦いであった。

第3Q 福商の厳しいディフェンスで高岡はターンオーバーを連発し、福商⑤富永の攻守の活躍で開始から残り4分で22-4のランをだし、一気に差を広げる。高岡は運動量の落ちた⑧中川を一時休めるが、オフェンスに苦しみこのクォーターで24-10と試合を決定づけた。第4Q 福商は開始2分で⑤富永、⑫伊藤を休ませる余裕をみせ、高岡は④宮田、⑧中川の2対2で応戦するが長くは続かず、カットインで加点を試みるが福商がこれをうまく守り、危なげなくリードを守って試合終了となった。福商は⑤富永が攻守に大事な場面で活躍し、オフェンス、ディフェンスリバウンドで高岡を圧倒。高岡は外のシュートがごとくはずれ、頼みのセンターはボール運びで体力を奪われオフェンスで本来の力を発揮することができず、73-51で福商の圧勝となった。



個人成績

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 **女子準決勝** 会場 福井県営体育館 Aコート

チームA	福井商業					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
貝川 加倫	4	1	2			8
富永 藍	5	4	2	1		15
阿部 幸乃	6	2	3	1	2	14
藤倉 綾香	7	1			1	2
坪井 梨絵	8					
橋本 実和	9	3			1	6
大久保真紀	10	2			1	4
糸魚川朋子	11	2	1	4	1	11
伊藤 純	12	3		3	3	9
渡辺 翔子	13					
吉田佳保里	14	2				4
田村なつみ	15					
森 愛生	16				3	
坪田 真美	17					
吉川 千晴	18					
合計		20	8	9	12	73
総得点		73				

チームB	高岡第一					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
宮田 光	4	5			2	10
山本 里奈	5	1			2	2
三箇恵理子	6	6			2	12
宮崎 貴美	7				1	
中川 真実	8	7			3	14
常川 愛理	9	1		1	1	3
片山 美緒	10				1	
堺 妃奈子	11			2		2
宮林 加奈	12	2	1	1	1	8
四十九 愛	13					
島野 恵梨	14					
小竹ひろみ	15					
山崎真理子	16					
朴木 詩織	17					
宮崎加菜子	18					
合計		22	1	4	13	51
総得点		51				

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

個人成績

【試合結果】

種別	女子 準決勝			
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		9:00~	
会場	福井県営体育館		Bコート	
結果	チームA 足羽	23 - 10 15 - 19 23 - 16 14 - 27 延長	75	72 チームB 津幡
審判	主審: 大倉 (新潟)		副審: 北村 (富山)	

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 女子準決勝 会場 福井県営体育館 Bコート

《戦評》

第1Q 両チームマンツーマンでスタート。ハーフコートながら激しいディフェンスで、津幡のミス誘い速攻に持ち込む足羽。津幡はなかなか中に入れず、アウトサイドシュートを放つが、外れたリバウンドをことごとく足羽に拾われ、23-10と足羽リードで第1Q終了。第2Q 硬さの取れた津幡のアウトサイドが決まりだし、津幡⑥小宿、⑪東田の3Pなどで徐々に追い上げを見せる。足羽も④睦地のドライブインや⑨福島のジャンプシュートで対抗し、前半を38-29と足羽リードで折り返した。

後半に入り、攻撃のリズムを上げてきた足羽が着実に加点し、5分過ぎには16点差をつける。津幡はディフェンスをオールコートに切り替え、終了間際には⑥小宿のパスカットなどで足羽を苦しめるが、足羽は⑩青山の3Pが効果的に決まり、第3Qを61-45で終了した。このまま足羽リードで終わるかと思われた第4Q、津幡は引き続きオールコートマンツーマンプレスをしかける。攻撃のリズムに乗れない足羽に対して、津幡が徐々に点差を縮め、残り1分あまりで3点差まで詰めよる。しかし足羽は、④睦地のドライブインなどで追いすがる津幡を振り切り、75-72で決勝進出を決めた。



チームA	足 羽					
名 前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
睦地 那緒	4	9		1		19
松原 由愛	5					
高倉 美穂	6					
濱地 花霞	7	5			2	10
小泉 有加	8	3	2		3	12
福島かおり	9	9		1	3	19
青山 奈未	10		3		1	9
粟波 夏生	11					
堀内 郁美	12	3			4	6
棟朝 瑠衣	13					
木暮 彩華	14					
勝本有莉実	15					
小林 奈央	16					
蒔田 恵香	17					
藤本 一紗	18					
合 計		29	5	2	13	75

チームB	津 幡					
名 前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
田村 香里	4	4	1	1	2	12
橋本 祐紀	5					
小宿 咲	6	6	3	6	2	27
篠田 靖子	7					
能谷 楨	8	3			4	6
八坂 佳枝	9	1			1	2
道輪まなみ	10					
竹内亜希乃	11					
堀 恵理加	12					
井上美沙樹	13					
二角 舞	14					
大山 祥乃	15					
鹿肝むつみ	16	1	2		1	8
東田愛里沙	17	4	3			17
片山 麗香	18					
合 計		19	9	7	10	72

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

【試合結果】

種別	女子 決勝																
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		12:20~														
会場	福井県営体育館		Aコート														
結果	チームA 福井商業	73	<table border="0"> <tr><td>16</td><td>—</td><td>16</td></tr> <tr><td>17</td><td>—</td><td>22</td></tr> <tr><td>12</td><td>—</td><td>19</td></tr> <tr><td>28</td><td>—</td><td>17</td></tr> </table>	16	—	16	17	—	22	12	—	19	28	—	17	74	チームB 足羽
16	—	16															
17	—	22															
12	—	19															
28	—	17															
審判	主審: 中江 (石川)		副審: 仲埜 (福井)														

《戦評》

第1Q 福商、足羽ともに厳しいマンツーマンディフェンスで簡単にシュートを打たせない。一時両者ともに相手の厳しいディフェンスに攻めあぐねこう着状態となり、両者互角の立ち上がりとなった。第2Q 開始6分で足羽は7-14のランを出し、福商は足羽⑥、⑧をフェイスガードするがこれが裏目に出て、足羽の得点を許すこととなった。、残4分から2分で福商が8-4のランで足羽に追いつき、一時3点差まで追いつくが足羽も意地で得点を伸ばし、33-38の足羽5点リードで前半が終了した。

第3Q 福商、足羽ともに序盤入れあうが、お互いにファウルが目立ち始める。互いにセンターを高い位置でスクリーンに使いオフェンスを組み立てノーマークでシュートを打てるようになるが、正確性を欠いた。残6分から試合が大きく動き、足羽⑨福島、⑩青山を中心に3-9のラン出し一気に引き離す。足羽は徐々にカットインがシュートまでいけるようになった。第4Q 福商は⑤富永をスクリーナーにしてチャンスを作り、⑥、⑪と連続で得点を重ね開始2分半で福商が9-0のランで猛チャージ。足羽は⑨福島中心に得点を重ね、福商は⑤、⑪がこれに応戦した。残4分半で福商はついに足羽をとらえた。足羽、福商と一進一退の攻防で逆転につぐ逆転でどちらも譲らない。残2分で足羽が連続得点で点差を5点差に引き離し、福商はこれに追いつき、1点差まで粘ったが足羽には及ばなかった。

福商、足羽ともに激しいディフェンスでお互いのオフェンスの中心選手を封じる互角の戦い。互いに簡単なシュートは許さずお互いに持ち味を出した手に汗握る熱戦であった。



個人成績

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 **女子決勝** 会場 福井県営体育館 Aコート

チームA	福井商業					
名前	番号	2P	3P	FT	ファウル	得点
貝川 加倫	4	1		2		4
富永 藍	5	7	1	2	1	19
阿部 幸乃	6	1	2		1	8
藤倉 綾香	7	2		4	3	8
坪井 梨絵	8					
橋本 実和	9					
大久保真紀	10					
糸魚川朋子	11	7	1		1	17
伊藤 純	12	5	2	1	3	17
渡辺 翔子	13					
吉田佳保里	14					
田村なつみ	15					
森 愛生	16					
坪田 真美	17					
吉川 千晴	18					
合計	23	6	9	9		73
総得点	73					

チームB	足羽					
名前	番号	2P	3P	FT	ファウル	得点
畦地 那緒	4	5			1	10
松原 由愛	5					
高倉 美穂	6				1	
濱地 花霞	7	3			1	6
小泉 有加	8	1	1	1	1	6
福島かおり	9	10		2	3	22
青山 奈未	10	1	1		1	5
栗波 夏生	11					
堀内 郁美	12	7			3	14
棟朝 瑠衣	13					
木暮 彩華	14	1	3		1	11
勝本有莉実	15					
小林 奈央	16					
蒔田 恵香	17					
藤本 一紗	18					
合計	28	5	3	12		74
総得点	74					

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

個人成績

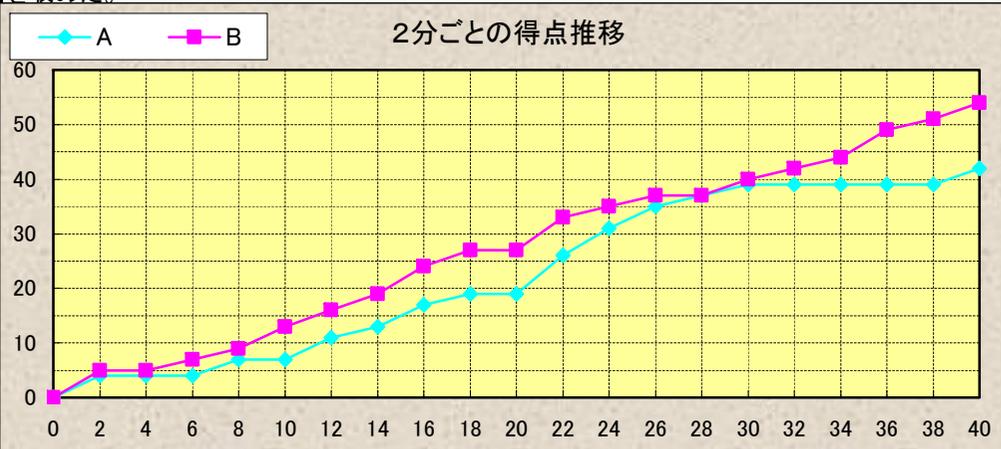
【試合結果】

種別	女子 3位決定戦			
日時	平成 20年 6月 22日 (日)		12:20~	
会場	福井県営体育館		Bコート	
結果	チームA 高岡第一	42	$\left\{ \begin{array}{l} 7 - 13 \\ 12 - 14 \\ 20 - 13 \\ 3 - 14 \end{array} \right\}$ 延長	54 チームB 津幡
審判	主審; 佐々木 (新潟)		副審; 小田原 (新潟)	

《戦評》

第1Q 連戦の疲れからか両チームの動きが堅い。特に高岡第一の選手はトラベリングやパスミス、ファンブルなどを立て続けに起こし、ターンオーバーがかさむ。しかし津幡もシュートが入らず、重たい第1Qは、13-7で終了する。第2Q 高岡第一が激しいディフェンスで流れを掴みにかかる。しかし、津幡⑤、⑩の3Pシュートで流れを渡さない。高岡第一も⑧のインサイドで対抗する。第2Q残り2分を切ったところで、両チームプレスディフェンスをかけてくるが、津幡④が3Pシュート、高岡第一④はインサイドシュートと、両キャプテンが奮起する。結局、オフェンスリバウンドを7つも奪った津幡が、リードを8点に伸ばし前半を終える。

第3Q 開始直後、高岡第一が一気に点差を詰め、開始5分で同点にする。しかしこのピリオドでも、津幡⑧を中心にオフェンスリバウンドを8つも奪い、シュートが入らないながらも、シュートチャンスを取った津幡が、1点のリードを残し終了する。最終第4Qは、津幡⑩のスティールから幕を開ける。これで流れにのった津幡は、オールコートマンツースで相手のミスをついて、高岡第一に開始から8分間得点を与えなかった。時間を使って落ち着いた攻撃を仕掛ける津幡。④の3Pが良い場面で決まり、最後までリードを保った津幡が、54-42で粘り勝ちを収めた。



大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 **女子3決** 会場 福井県営体育館 Bコート

チームA	高岡第一					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
宮田 光	4	8		1	3	17
山本 里奈	5	4	1		2	11
三箇恵理子	6	1			2	2
宮崎 貴美	7					
中川 真実	8	2	1	2	5	9
常川 愛理	9					
片山 美緒	10					
堺 妃奈子	11					
宮林 加奈	12		1		3	3
四十九 愛	13					
島野 恵梨	14					
小竹ひろみ	15					
山崎真理子	16					
朴木 詩織	17					
宮崎加菜子	18					
合計		15	3	3	15	42
総得点		42				

チームB	津幡					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
田村 香里	4	1	4			14
橋本 祐紀	5	4	1	2	3	13
小宿 咲	6	3				6
篠田 靖子	7					
能谷 楨	8	4			3	8
八坂 佳枝	9					
道輪まなみ	10	1				2
竹内亜希乃	11					
堀 恵理加	12					
井上美沙樹	13				1	
二角 舞	14					
大山 祥乃	15					
鹿肝むつみ	16	3	1	2	3	11
東田愛里沙	17					
片山 麗香	18				2	
合計		16	6	4	12	54
総得点		54				

第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

個人成績

【試合結果】

種別	男子 3位決定戦	
日時	平成 20年 6月 22日 (日)	14:00~
会場	福井県営体育館	Bコート
結果	チームA 富山商業	{ — — — — 延長 } 0 チームB 高志
審判	主審; 矢田 伸一	副審; 吉田 康人

大会名 第47回 北信越高等学校体育大会バスケットボール選手権大会

種別 **男子3決** 会場 福井県営体育館 Bコート

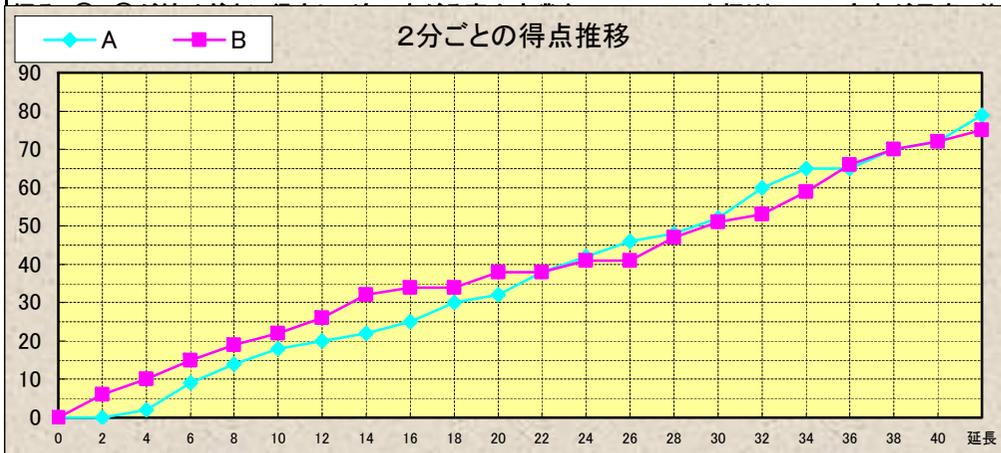
《戦評》

第1Q、富山商業は2-1-2のゾーン、高志は-halfコートのマンツーマンディフェンスで守る。開始直後から互いにショットをさかんに打ち合う展開となった。富山商業が⑫軍記のドライブ、⑦鈴木、⑩上田の3Pショットで加点すれば、高志は⑪古川がドライブからジャンプショット、あるいはそのドライブに④海道や⑥玉村がゴール下であわせてショットを決めた。33-33で第1Qを終えた。

第2Q、今度は一転して両チームに拙攻が目立つようになり、得点が伸びない。高志は相手のゾーンを攻めめぐみ、48-45と富山商業がわずかにリードして前半を終えた。

第3Q、高志④がハイポストから攻撃し、相手のゾーンを崩し始める。しかし富山商業は終盤に⑩中村、⑩金田らが連続して3Pショットを決め、76-63と富山商業がリードを広げて終えた。

第4Q、ここから高志が驚異的な粘りを見せる。④を起点にした攻撃は完全に機能して富山商業のゾーンを粉砕し、ついに6分過ぎに83-80と高志が3点差に詰め寄る。しかしながら富山商業⑫がゴール下で連続得点、さらに⑦が3Pショットを決めて残り44秒で98-89、試合は決まりかけたように思われた。ところが高志⑥の3ショットフリースローを皮切りに高志がくいさがり、④がオフェンスリバウンドからバスケットカウントショット、さらに相手のミスを誘い、最後はルーズボールを拾った①が、ゴール下に居た④にパスを通してついに98-98の同点、試合は延長戦へもつれ込んだ。延長戦に入ると、高志はたたみかけるようにハイポストから相手のゴール下を攻め、試合の主導権を



チームA	富山商業					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
坂本 康耀	4					
中根 宇一	5					
佐々木謙二郎	6					
鈴木 亮介	7					
高瀬 智也	8					
中尾 祥吾	9					
上田 武蔵	10					
岡山 翔太	11					
軍記 裕輔	12					
中村 佑弥	13					
川岸 一樹	14					
金川 一樹	15					
姫野 聡吏	16					
堀岡 舜	17					
金田 和巳	18					
合計		0	0	0	0	0
総得点						

チームB	高志					
名前	番号	2P	3P	FT	ファール	得点
海道翔一郎	4					
清水 遼	5					
玉村 駿	6					
川崎 亘	7					
坂野 駿	8					
畑中 貴史	9					
桑野 博之	10					
山田 隆介	11					
小平 雄次	12					
杉本 暁彦	13					
末 永 諒	14					
茂原 佳文	15					
中村 亮介	16					
古川 統規	17					
塚田 治樹	18					
合計		0	0	0	0	0
総得点						